

いわてグラフ

2022
12
IWATE GRAPH



「表紙」いわて暮らしアンバサダー

(右) そのだつくしさん(漫画家)

(中) 天津木村さん(お笑い芸人)

(左) 柏葉幸子さん(作家)

「特集1」いわての就職支援

いわてで働く、
いわてで暮らす

「特集2」新型コロナウイルス感染症対策

コロナに

感染したかなと

思ったら？

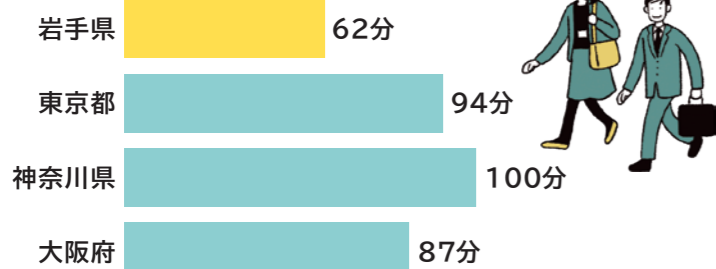
比べてわかる！ いわてのミリョク再発見

岩手には知られざる魅力がいっぱい！岩手の良さを再発見してみましょう。



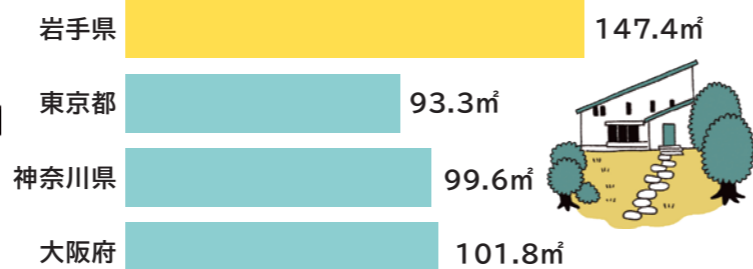
通勤通学もスムーズ！

【平均通勤・通学時間(往復)】



ひろびろ暮らせる！

【持ち家住宅の延べ床面積】



出典：総務省統計局「令和3年社会生活基本調査」

出典：総務省統計局刊行「統計でみる都道府県のすがた2022」

安心して暮らせる！

【刑法犯認知件数】
(人口千人あたり)

2.5件 **全国46位**

【交通事故発生件数】
(道路実延長千kmあたり)

59.3件 **全国46位**

暮らしの便利が盛りだくさん！

保育所等数：705.2園 **全国9位**
(0～5歳人口10万人あたり)

社会体育施設数※：731.7施設 **全国8位**
(人口100万人あたり) ※体育館、水泳プールなどのスポーツ施設

コンビニ数：30.9軒 **全国5位**
(人口10万人あたり)

美容・理容室数：443.4軒 **全国4位**
(人口10万人あたり)

クリーニング店数：116.7軒 **全国1位**
(人口10万人あたり)

出典：総務省統計局刊行「統計でみる都道府県のすがた2022」

出典：総務省統計局刊行「統計でみる都道府県のすがた2022」



IGRいわて銀河鉄道株式会社
滝野 遼さん

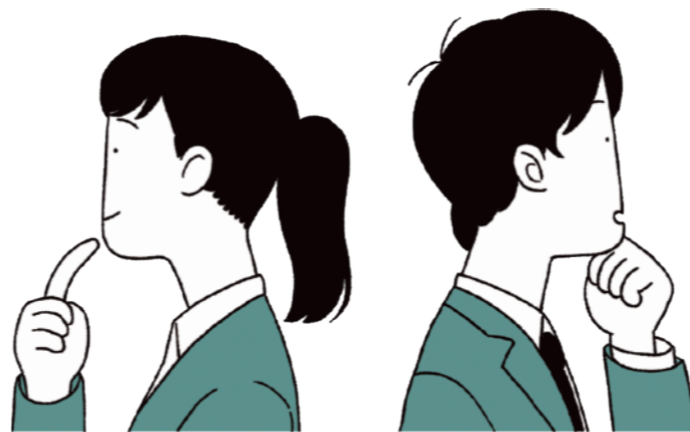
快適な子育て環境を求めて
岩手へUターン

首都圏の鉄道会社で運転士を務め、東京で妻と4歳の娘と暮らしていました。が、子育てをするにはストレスが多かったと感じていました。3年前から私たち夫婦の出身地である岩手での移住体験ツアーに参加し、情報を集める中、自分のキャリアを生かせる仕事が見つかり、2022年2月に移住しました。妻の実家のある一戸町の子育て支援住宅に入居し、自然や食の豊かさを実感する毎日です。岩手にしかないさまざまな魅力を活用しながら、地域や職場の中で、自分がやりたいと思うことをどんどん実現していきたいです。

IGRいわて銀河鉄道株式会社
滝野 遼さん

快適な子育て環境を求めて
岩手へUターン

県内で働きたい会社はあるかな
親のことも心配だし…
岩手でずっと暮らしたいけど…
そろそろUターン考えようかな



コロナ禍で働き方が変わり、地方の良さが再認識されています。ここ数年の新規卒業者の県内就職率は、高卒者・大卒者・専修学校卒者のいずれも上昇傾向にあり、「生まれ育った岩手で働きたい」という若者たちが増えています。

新卒者の県内就職率(2021年度)

【高校卒業者】
74.1%

【大学卒業者】
44.9%

出典：岩手労働局「2022年3月新規高等学校卒業者の職業紹介状況」「2022年3月新規大学等卒業者の就職内定状況」

県外で暮らす岩手出身者の中にも、将来的なUターンを考え始めた方がいらっしやるのではないのでしょうか。勤務地や労働時間に縛られた働き方から、よりワークライフバランスを重視した働き方へ。働きやすさ・暮らしやすさに注目すると、岩手のさまざまな魅力が見えてきます。

「特集1」いわての就職支援

いわてで働く、いわてで暮らす

表紙の人



今号の表紙は、2021年に就任した「いわて暮らしアンバサダー」の3人。岩手で暮らす魅力をPRしていただいています。

右 **そのだつくし**さん(漫画家)
盛岡市出身、雫石町在住。1996年に漫画家デビュー。『ずっと岩手』などを執筆。『コミックいわて』シリーズにも寄稿。

中 **天津木村**さん(お笑い芸人)
兵庫県姫路市出身、盛岡市在住。2002年にコンビ「天津」を結成。2021年、県内民放番組のMC就任を機に、盛岡市に移住。

左 **柏葉幸子**さん(作家)
花巻市出身、盛岡市在住。1974年に『霧のむこうのふしぎな町』で作家デビュー。本県を舞台にした児童小説『岬のマヨイガ』がアニメ映画化された。

contents

【特集1】いわての就職支援 p01
いわてで働く、いわてで暮らす

生み育てるならIWATE p05
【復興キラリ】 p06
タウンポート大町(釜石市)

【特集2】新型コロナウイルス感染症対策 p07
コロナに感染したかなと思ったら？

【教えて！いわて県民計画】 p09
地球温暖化対策の普及・啓発

【しあわせレシピ】 p10
マダラのフリットヨーグルトソース添え

4広域振興局からのお知らせ p11
岩手県からのお知らせ p13

【NEXT STARS】 裏表紙
輝く岩手の若者たち！
読者アンケート&プレゼント

当誌に掲載されている情報は、2022年11月1日現在のものです。新型コロナウイルス感染症の拡大などの状況によっては、掲載した内容に変更が生じる場合があります。

人へのサポート情報!!

相談窓口

ジョブカフェいわて

(岩手)

学生の方、概ね45歳までの求職活動中の方、U・イーターン希望の方を対象に、就職活動やスキルアップの支援、キャリアカウンセリングなど、一人一人の希望に合わせてサポートを行っています。オンライン相談にも対応していますので、お気軽にご利用ください。同じビルの1・2階に併設されたハローワークと併せてご利用いただけます。

TEL 019-621-1171
 営 月・水・木・土曜日(10時~18時)、
 火・金曜日(10時~19時)
 休 日曜日・祝日・年末年始
 住所 盛岡市菜園1-12-18
 盛岡菜園センタービル5階



◀ジョブカフェいわて

いわて暮らしサポートセンター(東京)

岩手での暮らしをお考えの方は、こちらへ！キャリアカウンセラーによる就職相談、移住コンシェルジュによる「いわて暮らし」の相談など、さまざまなサポートを行っています。

TEL 0800-8871-1741
 営 火曜日~日曜日(10時~18時)
 休 月曜日・祝日・その他指定の定休日
 住所 東京都千代田区有楽町2-10-1
 東京交通会館8階



岩手県U・イーターンセンター(東京)

銀座にある岩手県のアンテナショップ「いわて銀河プラザ」内の相談窓口です。岩手で働きたい方へ、職業アドバイザーによるU・イーターン就職相談や、求人情報の提供などを行っています。

TEL 03-3524-8284
 営 月曜日~土曜日(10時30分~17時)
 休 日曜日・祝日・年末年始
 住所 東京都中央区銀座5-15-1
 南海東京ビル1階いわて銀河プラザ内

支援制度

岩手県移住支援金

東京圏※から岩手に移住して、就職や起業をした方、テレワーカーの方などを対象に「移住支援金」を支給しています。18歳未満の子どもがいる場合は、1人につき30万円の支援金を加算します。詳しくはホームページをご確認ください。

- ・単身の場合/60万円
- ・世帯の場合(18歳未満の子がいない)/100万円
- ・子育て世帯の場合(18歳未満の子がいる)/100万円+子ども1人につき30万円
- *子育て加算：紫波町は対象外
- 対象/東京23区在住、または東京圏※に住み東京23区に通勤している方



▲岩手県移住支援金

いわて若者移住支援金

東京圏※から岩手に移住して就職する若者をサポート。県内の移住支援金対象法人に就職する方などが対象で、東京圏※の大学や専門学校などを卒業する新卒者も利用できます。詳しくはホームページをご確認ください。

- ・単身または新卒者の場合/15万円
- ・世帯の場合/25万円
- 対象/東京圏※に在住している39歳以下の方



▲いわて若者移住支援金

※東京圏：東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県(過疎地域や離島など、条件不利地域を除く)

岩手に就職したい

家族や友人に伝えてあげよう!

イーハトー部に入ろう!

岩手での暮らしを知りたいなら、移住定住ポータルサイト「イーハトー部」に入ろう!。先輩移住者たちの多彩な体験談に加え、県内33市町村の基本データや移住支援制度に触れることができます。さらに、メールマガジン「イーハトー部」に入ろう!仮入部通信」に登録すれば、最新情報が定期的に届きます。



イーハトー部に入ろう!

いわてつながろうLINE

県内外で開催するイベント・セミナー情報や、就活・仕事のお役立ち情報など、岩手で暮らし、働くことに関する情報をLINEでお届け。学生や保護者の方、求職活動中の方、岩手への移住を検討されている方など、どなたでもお気軽に「登録」ください。

いわてつながろうLINE



お役立ちサイト・SNS

シゴトバクラシバいわて

岩手で働きたい人と県内企業をつなぐ、県公式の就職マッチングサイトです。県内の求人情報や支援制度をはじめ、学生向けのセミナー・交流イベント、U・イーターンに関するイベント情報などを、随時紹介しています。



シゴトバクラシバいわて 新規登録キャンペーン

お正月に地元へ帰省する皆さんに、Uターンを考えるきっかけとしていただくため、岩手で働く魅力をPRする「いわておかえり年末年始プロモーション」を行います。

その一環として、期間中に本サイトに新規登録いただいた方の中から抽選で100名様に、「いわて牛五ツ星」3万円相当などの県産品をプレゼント。

この冬は、帰省したご家族・ご友人と一緒に「いわてへのUターン」について考えてみませんか? 県外のご家族などにもぜひお知らせください。

期間 2022年12月23日(金)~
 2023年1月22日(日)

シゴトバクラシバいわて



未来のワタシゴト探究会議

高校生を対象に、県内の大学や企業などが合同で説明会を開催します。

各大学や企業のブースを回って、学ぶことや働くことについて理解を深めることができます。大学の模擬授業や県内企業の担当者の話を通じて、「未来のワタシ」を想像してみませんか?

開催日 2022年12月23日(金)10時~17時
 会場 盛岡タカヤアリーナ(盛岡市総合アリーナ)
 アクセス 盛岡駅から車・バスで10分程度
 対象 主に県内の高校1・2年生
 問 ジョブカフェいわて「未来のワタシゴト探究会議」事務局
 019-621-1171

未来のワタシゴト探究会議



いわて就職マッチングフェア 岩手県U・イーターンフェア

ふるさといわて定住財団は、県内で「いわて就職マッチングフェア」、県外で「岩手県U・イーターンフェア」といった県内企業が出展する就活イベントを開催しています。また、県外在住の方が「いわて就職マッチングフェア」へ参加した場合には、最大1万円の就職活動交通費を支援しています。イベントや支援の詳細は、同財団のホームページをご確認ください。

ふるさといわて定住財団



イベント

復興の歩を進めるいわて三陸の姿を紹介します。

復興キラリ

タウンポート大町 (釜石市)



共同店舗「タウンポート大町」に入居している店主の皆さん。左端は、運営をサポートする釜石まちづくり株式会社の谷澤栄一社長。



店主たちが協力し、子ども園の園児を迎えて「職場体験」も行っています。(2019年7月撮影、釜石まちづくり株式会社提供)



【問】釜石まちづくり株式会社
0193-22-3607

市民ホールや情報交流センター、イオンタウンなど、さまざまな施設が集まる釜石市大町地区。広場にはウッドデッキやベンチが備えられ、多くの市民が集う憩いの場となっています。

震災後に、復興のフロントエリアとして新たなまちづくりが進む中、先導的な役割を担ったのが、共同店舗「タウンポート大町」。仮設店舗などで営業していた店主たちの本設店舗として2014年にオープンし、現在は、飲食店や小売店、美容院など個性豊かな9店舗が入居しています。

「入居している店主は年代も業種もばらばら。だからこそ個性のあるサービスを提供できる」と話すのは、運営会社である「釜石まちづくり株式会社」の谷澤栄一社長。月に1回テナント会議を開き、売出しイベントを企画したり、幼児向けの体験教室を開催したりするなど、地域に根ざした活動を行っています。

店舗同士で協力し合いながら、新たな試みにも挑戦するタウンポート大町。みんなで地域に愛される店づくり、場所づくりを進めています。

店主全員で力を合わせ、地域に愛される商店街に！

震災の教訓を忘れない！



震災の記憶や教訓を学び、釜石の魅力に触れよう！

釜石市の鶴住居(うのすまい) 駅前にある「うのすまい・トモス」は、東日本大震災津波の記憶や教訓を未来に伝えるとともに、市民が憩い親しめる場として造られた複合型公共施設です。震災の犠牲者を慰霊、追悼する施設「釜石祈りのパーク」、防災学習施設「いのちをつなぐ未来館」、地元の味や特産品などが揃う観光交流拠点施設「鶴の郷交流館」で構成され、地域活動や観光交流の拠点となっています。

周辺には「釜石鶴住居復興スタジアム」や「釜石市民体育館」などのスポーツ施設もありますので、ぜひ足をお運びください。 [うのすまい・トモス公式サイト](#)



出会いから子育てまで、ライフプランに役立つ情報をお届け！



将来を担う子どもたちは、岩手の宝物。誰もが「子どもを健やかに育みやすい」と実感できる岩手の実現を目指し、県は、みんなで取り組むためのキャッチフレーズを募集しました。



生み育てるならIWATE

決定したキャッチフレーズはこちら

いわての子 みんなでつくる大きなゆりかご

妊娠・出産や子育てをしやすい環境づくりは、岩手の将来に関わる大切なこと。県民みんなで、子どもたちがすくすく育つ「大きなゆりかご」をつくっていきましょう。

結婚、妊娠・出産を応援！

ステキな出合いを「i-サポ」が応援！



“いきいき岩手”結婚サポートセンター「i-サポ」は、岩手でパートナーを探したい方の、身近で気軽な相談所として、素敵な出合いをサポートしています。センター内にはスタッフとの相談スペースもあり、初めて利用する方も安心です。入会登録料は1万円で、市町村によっては補助が受けられます。

i-サポ ▶

将来のライフプランを考えよう

早い段階から、将来のライフプランを考える機会をつくり、行動することが大切です。県は、妊娠や出産について考えるきっかけとさせていただき、マンガ「MY LIFE PLAN」を作成しています。ライフプランを考える際の参考にしてみませんか？



「MY LIFE PLAN」～妊娠・不妊に関する正しい知識～▶

不妊の悩みや相談はこちらへ

「岩手・盛岡不妊専門相談センター」は、不妊に関する悩みなどを無料で相談できる窓口です。専門の医師やカウンセラーが、電話相談や予約制の面接相談に対応します。



【相談場所】
岩手医科大学附属丸メディカルセンター
【電話相談/面接相談予約電話】
019-653-6251
(火・水曜日14:30～16:30)
※面接相談は予約制です。

岩手・盛岡不妊専門相談センター▶

子育てを応援！

子育てのことならなんでも相談を！

盛岡駅近くのアイーナにある「子育てサポートセンター」は、親子で安心して過ごせるスペースです。子育てに関するさまざまな相談に応じるほか、講習会や情報提供などを行っていますので、お気軽にご利用ください。

子育てサポートセンター▶

子どもの居場所をもっと地域に！

こども食堂は、食事を提供するだけでなく、子どもたちが安心して過ごせる居場所です。県は、官民協働で「子どもの居場所ネットワークいわて」を設立し、見守りの輪を広げています。こども食堂などの情報はホームページで確認を！

子どもの居場所ネットワークいわて▶

子育てに役立つ情報が盛りだくさん！

こども救急病院や休日当番医、各種相談センター窓口など、いわて結婚、妊娠・出産、子育て応援サイト「いわて子育ていらんどプラス」には、子育てに役立つ情報が盛りだくさん。ぜひチェックしてください。



いわて子育ていらんどプラス▶

【お問い合わせ】県庁子ども子育て支援室 019-629-5461

右ページ下からの続き

自宅で療養される方は、MY HER-SYS (マイハーシス)に登録をお願いします。



いわて陽性者登録センターへの登録が完了すると、いわて健康フォローアップセンターからスマートフォンに、MY HER-SYS の登録用URLとIDが送られてきます。登録すると、健康観察がスマートフォン上でできるようになりますので、1日1回、体温や体調などをご入力ください。
入力された情報は、保健所やいわて健康フォローアップセンターで確認できますので、体調が悪化した場合、円滑な相談が可能です。

症状が悪化したら

いわて健康フォローアップセンターに連絡
電話 **0570-089-005** (24時間対応)



感染対策を！

冬は新型コロナウイルス感染症以外にも感染症が流行しやすい季節
改めて感染対策の徹底をお願いします

- 手洗いや手指の消毒、換気、場面に応じたマスクの着用など、基本的な感染対策を徹底しましょう。
- 外食をする際は、感染対策が整っている「いわて飲食店安心認証店」の利用を推奨します。
- 会食は、短時間で、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクの着用をお願いします。

相談窓口はこちら

県の対策や予防法などについて相談したい方

- 一般相談窓口 (コールセンター)
- 電話 **019-629-6085**
- FAX **019-626-0837**
- 受付時間/9:00~21:00 (土日・祝日を含む)

ワクチンの有効性や安全性、副反応などについて相談したい方

- 岩手県新型コロナワクチン専門相談コールセンター
- 電話 **0120-89-5670**
- 受付時間/24時間 (土日・祝日を含む)

ご注意ください!

この紙面の情報は2022年11月1日現在のものです。新型コロナウイルス感染症の拡大などの状況によって、発行日時点では、掲載した内容に変更が生じている場合があります。最新の情報は県ホームページなどでご確認ください。



岩手県 コロナウイルス 検索

コロナに感染したかなと思ったら？

新型コロナウイルス感染症が疑われるときの検査や、陽性判定後の療養の流れをお知らせします。



症状のある方

受診前に事前相談

- **かかりつけ医がいる場合**
かかりつけ医へ電話で相談
- **かかりつけ医がない、相談先が分からない、夜間休日の場合**
診療・検査医療機関へ電話で相談
または受診・相談センターへ
電話 **019-651-3175**
FAX **019-626-0837**
受付時間/24時間 (土日・祝日を含む)

※12月15日以降は、いわて健康フォローアップセンター電話 0570-089-005 (24時間対応) に統合されますので、こちらをご利用ください。

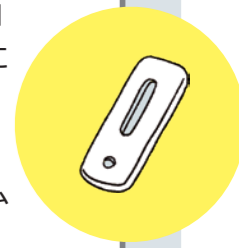
診療・検査医療機関で検査

陽性の場合、医療機関の案内に従って手続き・療養

自宅などで検査

65歳未満、重症化リスクが低い、症状が4日以上続いていない、メールでの連絡が可能な方が利用できます。

- **いわて検査キット送付センターから検査キットを送ってもらう** 申し込みはこちら▶
- **ネットや薬局などで検査キットを購入する**
検査キットは、「体外診断用医薬品」または「第1類医薬品」として国に承認されたものに限り、
「研究用」は対象外です。
(承認状況は、厚生労働省ホームページで公表しています。)



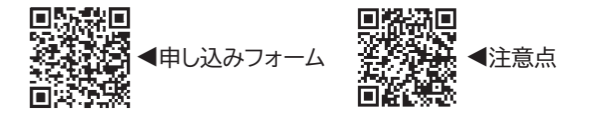
感染不安があり、薬局などで、無料の検査を受けた方

陽性と判定

いわて陽性者登録センターに登録をお願いします。

- 【登録に必要なもの】
- **キットの写真**または**検査結果通知の写真**
 - **身分証明書の写真**

【登録はこちら】



※宿泊療養施設の入所や食料支援、パルスオキシメーターの貸与、健康サポートなどを受けるためには、「いわて陽性者登録センター」への登録が必要です。



左ページに続く

いわての旬をいただきます!

しあわせ レシピ

いわては美味しい食材の宝庫です。味わい豊かな食材を使って、楽しくクッキング。今回ご紹介するのは、サクとした軽い食感が特徴のマダラのフリット。ヘルシーなヨーグルトソースを添えて召し上がれ。



今号の食材
マダラ



岩手の冬を代表する味覚といえば、マダラ。北海道から東北にかけて水揚げされ、1月から4月末頃まで、岩手では安定した漁獲量を誇ります。身の部分だけでなく雄の白子、雌の卵も人気で、捨てる部位がほとんどありません。淡白な味わいなので、どんな料理にも重宝する魚です。

材料(2~3人前)

- マダラの切り身 3枚分くらい
- 塩・こしょう 適量
- 衣
- 薄力粉 100g
- ビールもしくは炭酸水 150cc
- 塩 ひとつまみ
- ヨーグルトソース
- ヨーグルト 100g (茶漉しなどで一時間ほど水切りしておく)
- ケッパー(刻み玉ねぎでも可) 20g
- ゆでたまご 2個
- 塩・こしょう・好みのハーブなど

【レシピ監修】

料理家: 橋本玲奈さん
盛岡市在住。飲食店のメニュー開発やケータリング、料理撮影のスタイリングなど、県内を中心に活躍中。

作り方

- ヨーグルトソースを作る。ゆでたまごを黄身と白身に分ける。黄身は潰し、白身と塩抜きをしたケッパーはみじん切りにして、水切りしたヨーグルトと合わせる。好んでハーブなどのみじん切りも加え、味をみて塩・こしょうで調味する。
- マダラは骨を抜いて一口大に切り、塩・こしょうをしてから薄力粉をまぶす。
- 衣を準備する。薄力粉に塩をひとつまみ混ぜ、ビールか炭酸水を少しずつ入れながら混ぜる。持ち上げた時にぽたりと落ちてから、途切れずに落ちるくらいの生地をやわらかさに仕上げる。
- ②を③の衣につけて、180℃くらいの油で外側がカラッとするまで揚げる。①のソースのほか、お好んでケチャップやレモンを添えてどうぞ。



今号のレシピ
マダラのフリット
ヨーグルトソース添え

#いわてグラフキャンペーン

Twitter, Facebook, Instagramに「#いわてグラフ」をつけて、投稿すると岩手のいいものをプレゼント!

- 当選商品: 葛巻高原ぶどうジュース赤・白セット(720ml × 2本)
- 当選者数: 4名様
- 応募期間: 2022年12月1日(木)~2023年1月13日(金)
- 応募方法: 「#いわてグラフ」をつけて、あなたが読んでほしい・見てほしいと感じた内容をTwitter, Facebook, Instagram、いずれかのSNSから投稿してください。投稿いただいた方の中から抽選で岩手のいいものをプレゼント!
- 当選発表: 当選した方にはダイレクトメッセージにてお知らせします。ダイレクトメッセージを受け取れるよう設定してください。
- 商品の発送時期: 2月上旬頃を予定しています。
- お問合わせ先: 県庁広報広報課 019-629-5283



教えて! いわて 県民計画

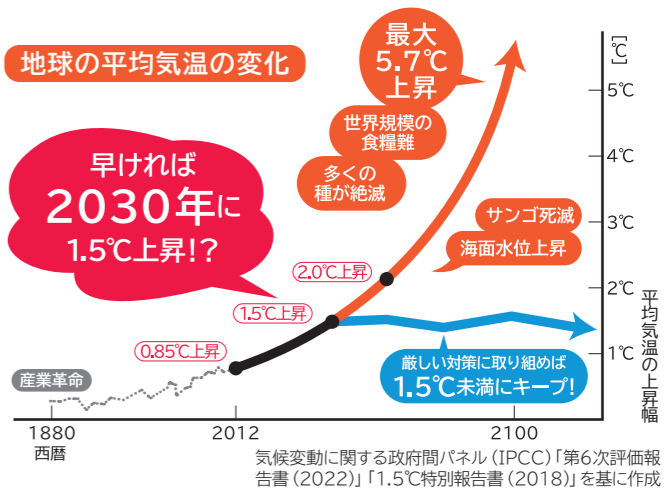
みんなで目指す岩手の未来像のための「いわて県民計画(2019~2028)」。

地球温暖化対策の普及・啓発

地球温暖化が進んでいるようだけど、どんなことに気をつければいいのか?



大切なのは、二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスの排出を抑えること。日頃から省エネ行動を心がけることで抑えることができますので、みんなで取り組みましょう。



環境にも家計にも優しい省エネ生活を!

大気中の温室効果ガスが増え続け、地球温暖化が進むと、生態系や私たちの暮らしに深刻な影響が出ると予測されています。県は、2021年に「いわて気候非常事態宣言」を発表し、地球温暖化防止に力を入れています。まずは、できることから始めて、環境にも家計にも優しい省エネ生活を実践しましょう。

Check! 省エネチェック

光熱費も削減!

- 節水**
 - ・水を出しっぱなしにしない
- 室温**
 - ・冬はおおよそ20℃に設定する
- 風呂**
 - ・お湯が冷めないうちにお風呂に入る
- 家電**
 - ・テレビはつけっぱなしにしない
 - ・使わないときはプラグを抜く
 - ・炊飯器は保温のままにしない
 - ・冷蔵庫に物を詰め込みすぎない
- 照明**
 - ・使っていない場所の照明は消す
 - ・LED照明に変える

いわてわんこ節電所

WEBサイト「いわてわんこ節電所」では、皆さんが暮らしの中で取り組める省エネ行動を提案しています。実際に取り組んだ省エネ行動でどのくらいCO₂が削減できたかがわかる「家庭のエコチェック」のコーナーを設けているほか、地球温暖化に関する基礎知識などを発信しています。ぜひチェックしてみてください。



いわてエコアクション2022冬編

暖房の使用などでエネルギーの消費量が増える冬。県は、環境と家計への負担を減らすアクションにつなげるため、2023年2月15日(水)まで、省エネ・節電キャンペーンを実施しています。キャンペーンWEBサイトでは、今すぐできる節電や暖かく暮らす工夫など、家庭でできるエコアクションを紹介中! アンケートに答えると、抽選で20名様に緑の募金付きQUOカードが当たります。皆さんの参加をお待ちしています。



お問い合わせ 県庁環境生活企画室 019-629-5272

キャンペーンWEBサイト

盛岡 エリア

うれしい特典がいっぱい!
雫石・田沢湖・角館を巡って豪華な特産品を
もらおう

スキーやスノーボード、個性豊かな温泉など、魅力あふれる冬の雫石・田沢湖・角館エリア。現在、このエリアの冬をさらに楽しめる周遊企画「素敵がいっぱい! 雫石・田沢湖・角館エリア スマイル大作戦!」を開催中です。

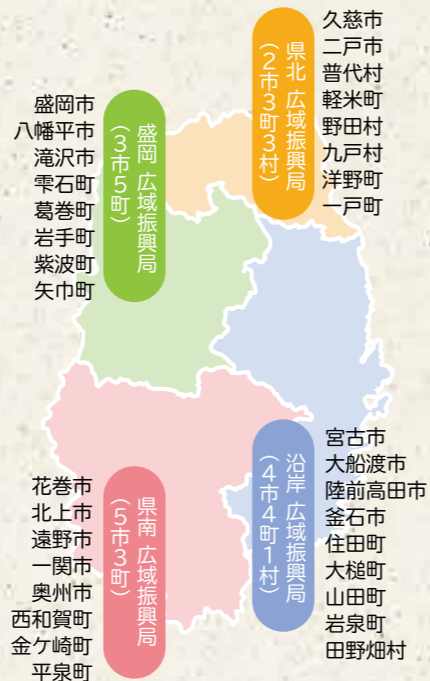
期間中は「周遊ガイド」を無料配布しています。掲載されている店舗や施設にガイドを持参すると特典が受けられるほか、通常では販売していない特別な商品やおトクな商品が手に入ります。さらに、スタンプを集めて応募すると、3エリアの特産品か商品券が当たるスタンプラリーも実施中。

この冬は、ご家族や友人と雫石・田沢湖・角館エリアへ! みんなのスマイルが花咲く楽しい時間をお過ごしください。

[問] 雫石・田沢湖・角館地域誘客促進事業実行委員会
事務局:(一社)しずくしい観光協会
019-692-5138



〈雫石、田沢湖、角館周遊スタンプラリー〉
[期間]2023年3月19日(日)まで
[対象]周遊ガイドに掲載している物販店・飲食店・宿泊施設
[参加方法]対象施設で商品を購入した際にスタンプをもらう。雫石1施設、田沢湖1施設、角館1施設、合計3施設のスタンプを押印し、応募した人の中から、抽選で3エリアの特産品か商品券をプレゼント。



4広域振興局からの お知らせ

※新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントなどが変更になる場合があります。

広域振興局とは、地域振興、産業振興、保健福祉など、広域的な課題に取り組み、県民の総合的発展に貢献する機関です。このコーナーでは、4つの広域振興局から折々のお知らせをお届けします。

県北 エリア

蜜がたっぷり入ってとても甘い
ブランドりんご「冬恋」は今が旬
ご贈答品におすすめです!



冬恋 (ふゆこい)

雨が少なく、1日の寒暖差が大きい二戸地域は、フルーツの産地。さくらんぼ、ブルーベリー、りんごなど、1年を通じて高品質でおいしい果物を育てています。

これからの季節におすすめなのは、ブランドりんご「冬恋(ふゆこい)」。例年12月に旬を迎え、糖度が高く、蜜がたっぷり入った希少なりんごとして、高い人気を誇ります。

品種は、晩秋から初冬にかけて黄金色に実る「はるか」。多くの生産者が育てていますが、そのうち、岩手冬恋研究会会員の農家が生産し、糖度や蜜入りが優れた果実を厳選したものだけが「冬恋」としてJA全農いわてから販売されています。

傷などの発生を抑えるため一つ一つ丁寧に袋をかぶせ、贈り物にふさわしい大きさや形に揃うよう丹精込めて育てたりんご「冬恋」。

冬だけに味わえる特別なりんごとして、お歳暮やギフトにおすすめです。

[問] 県北広域振興局農政部
二戸農林振興センター
0195-23-9203



二戸地域のブランド果物紹介
ホームページ「北いわて恋する果実たち」

沿岸 エリア

フォト投稿キャンペーンで、
いわて三陸を楽しく観光。
道の駅をたくさん巡って
三陸の「冬色」を探してみよう!

復興道路の全通で往来が便利になったいわて三陸地域。

この地域には、旬を迎えるおいしいグルメや美しい風景など、冬にしか出会えない味わいや見どころがたくさんあります。そんな三陸をめぐって楽しんでいただくために、道の駅で「冬の三陸の魅力」を発掘する「三陸冬色さがし フォト投稿キャンペーン」～ #三陸の赤 or #三陸の白～を開催中です。

参加方法は、キャンペーン対象の道の駅で見つけた「赤色」や「白色」のグルメや景色などを写真に撮り、ハッシュタグをつけてTwitterに投稿するだけ。投稿された方の中から抽選で、三陸の魅力がたっぷり詰まった特産品をプレゼントします。

内陸に比べ、比較的暖かく雪の少ない三陸地域。ゆっくり道の駅を巡りながら、この時期しか出会えない「三陸の冬色」を探してみませんか。

〈三陸冬色さがし フォト投稿キャンペーン
～ #三陸の赤 or #三陸の白～〉

[期間]2023年2月19日(日)まで
[参加方法]公式アカウント

「@huyuirosagashi」をフォロー。Twitterで「#三陸の赤」または「#三陸の白」と、利用した道の駅名「#道の駅〇〇〇〇」の2つのハッシュタグをつけて、写真を投稿。抽選で9名様に三陸の特産品をプレゼント。

※対象の「道の駅」はホームページをご確認ください。
[応募締切]第1回:2022年12月15日(木)、第2回:2023年1月20日(金)、第3回:2023年2月19日(日)

[問] 三陸冬色さがし フォト投稿
キャンペーン事務局
info@sanriku9.com



三陸冬色さがしフォト
投稿キャンペーンホームページ

県南 エリア

「食彩のまち南いわて」で
特別なランチ&ディナーを!
特産品が当たる企画も実施中

県南広域振興局は、旬の食材を活かしたさまざまなメニューを提供する地元の飲食店や宿泊施設と協力し、おいしい料理が楽しめる「旬彩ごほうびフェア」を開催中です。

フェア参加店は、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら地産地消に取り組む「食彩のまち南いわて応援店」。期間中は、各店のシェフや料理長が腕によりをかけた特製ランチやディナーを味わうことができます。

さらにうれしい特典として、Instagramで「食彩のまち南いわて応援店」を利用した際の料理写真に指定の

ハッシュタグを付けて投稿すると、抽選で県南地域の選りすぐりの特産品が当たります。おいしく食べてお店を応援できるだけでなく、特産品ももらえる「旬彩ごほうびフェア」。たくさんのご利用・投稿をお待ちしています。

〈旬彩ごほうびフェア〉
[期間]2023年1月15日(日)まで
[内容]Instagramで、「食彩のまち南いわて応援店」を利用した写真に「#店名 #旬彩ごほうびフェア」を付けて投稿。抽選で15名様に県南地域の特産品をプレゼントします。

[対象飲食店・宿泊施設]食のポータルサイト「食彩のまち南いわて応援店」をご確認ください。

[問] 県南広域振興局経営企画部
産業振興室
0197-22-2843



食彩のまち南いわて応援店
ホームページ



お出かけください

**IMAをうつす7人
—岩手の現代美術家たち—**

県にゆかりがある7人の現代美術家の作品を、最新作も含めて展示します。多彩な表現によって、「変化の時代」における美術の新たな可能性を探ります。

【期間】11月26日(土)～2023年2月12日(日)(休館日:月曜日[1月9日は開館]、12月29日(木)～1月3日(火)、1月10日(火))

【問】岩手県立美術館
019-658-1711



企画展「第35回啄木資料展」

「第76回読書週間」(10月27日～11月9日)に合わせ、過去2年の間に当館が新たに収集した石川啄木関連資料を一堂に集めて展示します。

【期間】2023年1月15日(日)まで(休館日:11月30日(水)、12月28日(水)～1月3日(火))

【問】岩手県立図書館
019-606-1730



新収蔵・新指定展I 文化史編

県立博物館の文化史三部門(考古・民俗・歴史)が新たに収集した資料や、県内で新しく指定された文化遺産を紹介します。

【期間】2023年1月7日(土)～2月26日(日)(休館日:月曜日[1月9日は開館]、1月10日(火))

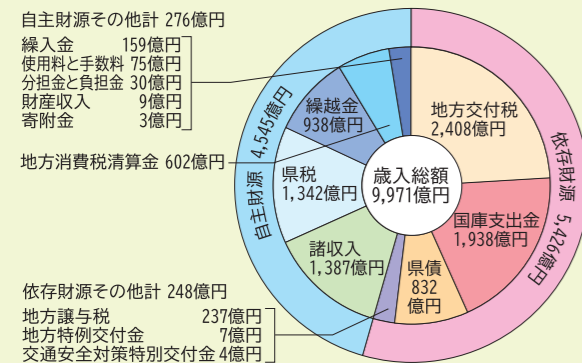
【問】岩手県立博物館
019-661-2831



2021年度一般会計歳入歳出決算の概要をお知らせします。

歳入

県に入ったお金を示す「歳入」の決算額は9,971億円です。2020年度より1,187億円、10.6%減少しました。増加額が大きかったものは、繰越金(+209億円)、県税(+62億円)です。一方、減少額が大きかったものは、諸収入(△588億円)、地方交付税(△422億円)です。

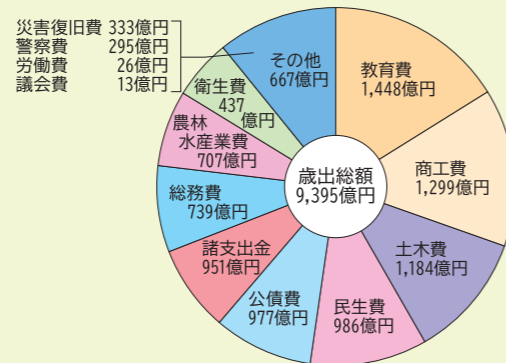


■歳入と歳出の差額576億円のうち、翌年度に繰り越す財源は400億円で、これを差し引いた実質収支は176億円の黒字になりました。

【問】県庁出納局会計課 019-629-5985

歳出

県が使ったお金を示す「歳出」の決算額は9,395億円です。2020年度より824億円、8.1%減少しました。増加額が大きかったものは、総務費(+321億円)、諸支出金(+63億円)です。一方、減少額が大きかったものは、商工費(△590億円)、土木費(△346億円)です。



【問】県庁出納局会計課 019-629-5985

ご存知ですか

住宅用火災警報器を設置しましょう



PRキャラクター とりかえよう

住宅用火災警報器は、煙や熱を感じて、警報音などで火災を知らせてくれます。設置する効果は大きく、設置していない場合に比べて、死者数と焼損床面積を約5割、損害額を約4割減らすことができるとされています。

なお、火災警報器は古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで火災を感じなくなる恐れがあります。定期的に点検し、10年を目安に交換することが必要です。

火災からあなたの家族や命を守るため、火災警報器を設置し、点検・交換を忘れずに行いましょう。

【問】県庁消防安全課 019-629-5151

政策評価レポート2022

県は、2022年度政策評価の結果などをまとめた報告書を公表しています。県ホームページのほか、県庁行政情報センターなどでもご覧いただけます。

【問】県庁政策企画課 019-629-5181

三陸鉄道の貸し切り列車や団体割引を利用しませんか

三陸鉄道では、赤青白のトリコロール車両やお座敷列車の貸し切り利用ができます。通常ダイヤの列車への連結のほか、特別ダイヤの臨時列車として運行が可能です。

また、通常ダイヤの列車に8人以上の団体で乗車すると割引運賃が適用されます。県内にお住まいの方の場合、8人以上の団体で乗車すると半額で利用することができます。

どちらも事前の申し込みが必要ですので、詳しくは三陸鉄道までお問い合わせください。

ぜひ家族やグループで三陸鉄道に乗って、三陸の旅をお楽しみください。

【問】三陸鉄道株式会社
旅客営業部
0193-62-7000



物品などの競争入札参加資格申請の受付を開始します

県が購入する物品や印刷物などの入札・見積合わせへの参加には、物品購入等競争入札参加資格が必要です。

2023年4月1日から2026年3月31日までの参加資格の申請を以下の日程で受け付けますので、希望する方は申請をお願いします。

詳しくは県ホームページ(12月上旬公開予定)をご覧ください。
【受付期間】2023年1月6日(金)～31日(火)

【問】県庁出納局総務課 019-629-5972

【問】県庁出納局総務課
019-629-5972
または最寄りの広域振興局審査指導監

【問】県庁出納局総務課 019-629-5972

募集します

岩手県学生会館入寮生募集

岩手県学生会館(東京都豊島区)では2023年4月からの入寮生を募集します。

【募集人数】40人程度(男子18人程度、女子22人程度)

【選考日】第1回:2023年2月17日(金)、第2回:2023年3月10日(金)

【申込期間】第1回:2023年1月10日

(火)～2月13日(月)、第2回:2023年2月18日(土)～3月6日(月)

【選考方法】書類選考(身上書、調査書、作文ほか)

【費用】寮費8万円/月(朝夕2食付)、入寮時諸費用10万円

【問】岩手県学生会館
03-3972-4783



広聴広報ガイド

ご意見・ご提言はこちら

手紙・はがき 〒020-8570 (住所不要)
岩手県広聴広報課
電子メール koucho@pref.iwate.jp
電話 019-629-5110
受付時間 8:30～17:00
(土・日・祝日・年末年始を除く)

F A X 019-651-4865[24時間受付]

岩手県ホームページ
岩手県 検索

県政情報、防災情報、岩手の魅力情報を発信中



岩手県広聴広報課 Twitter

東日本大震災津波伝承館の情報を発信中



東日本大震災津波伝承館 Twitter

岩手県公式LINEはこちら

岩手県の最新情報、防災、くらしに関する情報をお届けします。12月まではプレゼントキャンペーンも実施中。ぜひ登録を!



岩手県公式 LINE

県政テレビ番組「いわて!わんこ広報室」毎週放送中!!

○テレビ岩手.....月曜日 18:54～19:00 (再放送).....土曜日 21:54～22:00
○岩手めんこいテレビ.....水曜日 21:54～22:00
○岩手朝日テレビ.....水曜日 23:10～23:15
○IBC岩手放送.....木曜日 18:55～19:00
※都合により放送時間が変更になることがあります。

震災からの歩み(主なもの)

2022年8月～

- 8月 27日(土) 宮古市で「いわて復興道路フェスタ～いわてがもっと、近くなる!～」開催
- 9月 25日(日) 陸前高田市で「令和4年度第2回いわて復興未来塾(併催:東日本大震災津波伝承館開館3周年・震災語り部等ガイドサミット)」開催
- 11月 7日(月) 宮古市で「令和4年度防災・伝承セミナーin岩手」開催

【被害状況】2022年10月31日現在
■死者5,145人(震災関連死470人を含む)
■行方不明者1,110人(うち死亡届の受理件数1,101件)

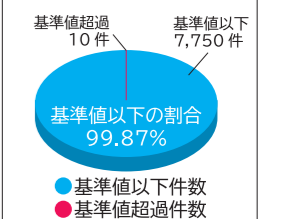
放射線影響対策のお知らせ

県産食材などの放射性物質濃度検査

県や国は、県産農林水産物や流通食品などの放射性物質濃度を検査しています。2021年度の検査件数7,760件のうち、野生山菜4件と野生きのこ類等6件を除く7,750件(99.87%)については、国の定める基準値(一般食品:100ベクレル/kg)を超える放射性物質は検出されていません。検査の結果、基準値を超えた場合には、出荷制限、出荷自粛要請、販売者による自主回収などを行っています。

【問】県庁出納局総務課 019-629-5972

県産食材などの放射性物質濃度検査結果(2021年度)



【問】【農林水産物の検査】県庁農林水産企画室 019-629-5623
【流通食品の検査】県庁県民くらしの安全課 019-629-5385
【全般】県庁復興危機管理室 019-629-6912



「俳句の魅力を伝え、短詩部にもっと部員を増やしたい」と話す、阿部なつみさん。

若者たちの活躍は、いわてに元気をもたらします。スポーツ、音楽、芸術など、さまざまな分野で夢に向かって活躍する若者たちをご紹介します。

NEXT STARS

輝く岩手の若者たち!



第25回俳句甲子園全国大会
個人の部・最優秀賞(文部科学大臣賞)
県立水沢高等学校3年
阿部なつみさん

故郷への想いと誇りを この一句にのせて

小さい頃から物語を想像するのが大好きで、自分で作ったお話をよく妹に語り聞かせていたという、阿部なつみさん。県立水沢高等学校の短詩部で部長を務める阿部さんは、8月に愛媛県松山市で開かれた第25回俳句甲子園全国大会に出場。1280句がエントリーした個人の部で、東北勢では初の最優秀賞に輝きました。

受賞句は「草いきれ吸って私は鬼の裔」。高校2年生の時に授業で触れた「東北に生きる人々は鬼の末裔」という言葉が心に響き、「いつか詠みたい」と密かに温めていた阿部さん。「鬼」と称されながらも故郷を守った先人・アテルイへの想いと、その子孫である誇りを句に込めました。阿部さんが俳句と出会ったのは、小学1年生の時。前沢俳句協会が主催している紙上俳句大会で初めて俳句に挑戦し、それ以来、日々の中で感じた喜怒哀楽や心に留めた情景を、五・七・五の世界で表現する楽しさに魅了されたと言います。

読者アンケート & プレゼント

- 記事は分かりやすかったですか？(番号で回答)
 ①非常に分かりやすい ②分かりやすい ③普通 ④分かりにくい ⑤非常に分かりにくい ※④または⑤の方は、どのような点が分かりにくかったかお書きください。
- 今回の企画で興味を持ったものは何ですか？
- 身の回りで知りたい分野は何ですか？(番号で回答・複数回答可)
 ①産業 ②医療・福祉 ③防災 ④教育・文化 ⑤環境 ⑥社会資本整備 ⑦その他 ※⑦その他の方は、関心があるものをお書きください。
- 本誌へのご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

アンケートにお答えいただいた皆さまの中から抽選で合計14名様にプレゼント!

住所・氏名・年齢・職業・電話番号・ご希望のプレゼントのアルファベット記号(A・Bのいずれか)をお書きの上、はがき、FAX、電子メール、または右の二次元バーコードを読み込んで、応募フォームから応募ください。 ■送り先 ○はがき 〒020-8570(住所不要) 岩手県広聴広報課「いわてグラフィック12月号・読者アンケート」係 ○FAX 019-651-4865 ○電子メール kouhou@pref.iwate.jp ■応募締切/2023年1月13日(金)当日消印有効 ■当選発表/商品の発送(2月上旬頃)をもって代えさせていただきます。



※ご記入いただいた個人情報やアンケートの内容につきましては、厳正な管理の下で取り扱い、アンケート集計、プレゼントの発送にのみ利用させていただきます。

A 金札米江刺産特別栽培米ひとめぼれ2kg 10名様

[問]株式会社純情米いわて
019-638-0120



化学肥料と農薬の使用量を半減させた、奥州市江刺限定の特別栽培米。ほどよい甘みと粘りがあり、あっさりとした味わいが特徴です。

B 宮古 恵みのからめ味噌・3種詰め合わせ 4名様

[問]丸友しまか有限公司
0193-62-1332



三陸・宮古の新鮮なマダラ・タコ・ホタテを桜のチップで燻製にし、岩手のこだわりの味噌にからめた逸品です。これだけでも、ごはんがどんどん進みます。